



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			9月25日	9月26日	9月27日	9月30日	10月1日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.1480	4.1690	4.1590	4.1570	4.1590	+0.0020
	BRL/JPY	Spot	25.980	25.860	25.96	26.00	25.90	-0.10
	EUR/USD	Spot	1.0943	1.0920	1.0940	1.0899	1.0933	+0.0034
	USD/JPY	Spot	107.76	107.84	107.96	108.08	107.74	-0.34
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	4.929 4.886	4.896 4.870	4.878 4.861	4.876 4.862	4.850 4.843	-0.026 -0.019
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.878 2.638	2.823 2.546	2.703 2.485	2.630 2.421	2.603 2.406	-0.026 -0.015
株式	Bovespa指数	104,481.00	105,319.40	105,077.60	104,745.30	104,053.40	-691.90	
CDS	CDS Brazil 5y	136.32	137.11	138.15	136.28	137.96	+1.68	
商品	CRB指数	176.636	176.228	175.715	173.940	174.088	+0.15	

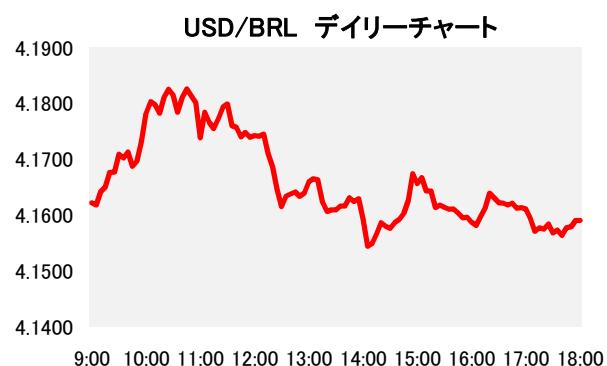
* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.00%	0.00%	0.01%
鉱工業生産(前年比)	-3.20%	-2.30%	-2.50%
マークイット・ブラジルPMI製造業	--	53.40	52.50
CNI設備稼働率(季調済)	--	78.10%	78.00%
貿易収支(月次)	\$3200m	\$2246m	\$3284m
総輸出	\$19500m	\$18740m	\$18751m
総輸入	\$16371m	\$16494m	\$15569m
(米)ISM製造業景況指数	50.00	47.80	49.10

3. 要人コメント

(特になし)	
--------	--



4. トピックス

- 本日のレアルは小幅に反落。米中両国が通商摩擦を巡り閣僚級会合を開くとみられることから、ドルが主要通貨に対して強含んだ。レアルは4.1620で寄り付いた後、ドル買いに押される形で軟化し、日中安値となる4.1830まで下落。しかしその後発表された米・9月ISM製造業景気指数(予想:50.0⇒実績:47.8)が好不況の分かれ目となる50を2か月連続で下回ったことや、年金改革法案がブラジル上院の憲法司法委員会を通過したことを受けレアルは下げ幅を縮小し、日中高値4.1530まで上昇。その後は小動きに終始し、結局4.1590でクローズした。
- この日発表された米・9月ISM製造業景気指数は6か月連続で下落し、前回の米景気後退終了直後の2009年6月以来の低水準を付けた。世界的な景気減速や米中の貿易戦争が米国の製造業を圧迫していることが浮き彫りとなった格好。経済のサービス化が進むなか製造業の減速を以て直ちにリセッションを懸念する必要はないものの、米経済全体の動向を見極めるうえで週後半に発表が予定されている9月ISM非製造業景気指数や9月雇用統計に高い注目が集まっている。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しております。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。